



「第6回日中省エネルギー・環境総合フォーラム」～日中協力案件～ 中国天津ファンドの認定について

この度、経済産業省、(財)日中経済協会、中国国家発展改革委員会および中国商務部の共催で11月に北京市で開催された「第6回日中省エネルギー・環境総合フォーラム」において、日本アジア投資株式会社(JAIC)と中国側のパートナーである政府系投資ファンドの天津濱海新区創業風険投資引導基金有限公司(天津FoFs)、ならびに天津濱海新区内での大規模環境都市開発プロジェクト「中国・シンガポール天津エコシティ」を手掛ける天津エコシティ投資開発有限公司による「天津ファンド」(2011年8月設立)が、日中間での協力案件として認定されました。

現在、日本と中国間では、省エネルギー・環境分野における課題解決が両国間での重要協力事項とされており、その改善と解決にあたっては、両国における当分野の企業間でのビジネス拡大と日本の先進的な技術の活用が最も現実的な方策であるとの認識がなされております。第6回となる当フォーラムでは、その共通認識のもと、当該分野を投資対象とする天津ファンドを含めた全51件が協力案件として認定されました。

天津ファンドの概要

名称	日亜(天津)創業投資企業(天津ファンド)
ファンド総額	120百万人民元(ファーストクロージング時点)
主な投資対象	主に中国天津地区における、環境関連技術など濱海新区の重点産業分野の成長期の企業

参考リンク

- 第6回日中省エネルギー・環境総合フォーラム結果概要(経済産業省)

<http://www.meti.go.jp/press/2011/11/20111128002/20111128002.html>

- 中国人民元建てファンド「天津ファンド」設立のお知らせ(JAIC)

http://www.jaic-vc.co.jp/vcms_lf/jrelease_20110822.pdf

以上